

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所主催フィールド言語学ワークショップ


テクニカル・ワークショップ
「フィールド言語学のためのデータマネジメント」
開催のお知らせ・募集要項

このワークショップは少数言語・危機言語のフィールドワーク、ドキュメンテーションをおこなっている研究者・学生の皆様を対象に、調査・研究に役立つ知見や知識を伝えることを目的としています。

今回のワークショップではフィールドワークに基づく言語研究において必要な、データマネジメントの技法を学びます。フィールドワークで得られた貴重な一次資料を適切に管理することは、自身のために有用であるだけでなく、共同研究におけるデータの共有、データのアーカイブやオープンサイエンスのためにも欠かせません。本ワークショップでは、データマネジメントに有用なソフトウェアの使用法をはじめとして、データに付随して管理すべきメタデータの整理、音声の書き起こしや訳などのアノテーション（注釈）データとの関連付け、論文の原稿や文献資料との関連付けについての悩みを共有しつつ、解決を目指す場とできればと思います。

上記のテーマにご関心をお持ちの方のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催日時：2020年1月15日（水）13:00～16:00
 2. 開催場所：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所（AA研）
マルチメディア会議室（3F・304）
 3. プログラム：
講師：児倉徳和（AA研）、青井隼人（AA研、国立国語研究所）
基礎編
 - データマネジメントとは
 - データとメタデータ
 - データの公開・アーカイブ・共有実践編
 - ファイル名の管理
 - メタデータの管理
 - バックアップ
 - データ共有
 - 紙データと電子データ
 - データ同士の関連づけ
 - データのバージョン管理注意：実習で使用しますので、パソコン(Win/Mac)をお持ちください。
 4. 参加資格：テーマに関心のある研究者・学生（大学院生以上を原則とします）
 5. 定員：10名程度（申し込み多数の場合は期日前に締め切る場合があります）
 6. 参加申込方法：下記URLにアクセスして、専用フォームからお申し込みください。その際、フォームの「その他」の項目に、専門分野、使用するコンピュータのOS (Win/Mac)とそのバージョンを記入してください。折り返し自動返信メールが届きますので、ご確認ください。なお、右記QRコードからでも同じページにアクセスできます。
- <https://lingdy.aa-ken.jp/activities/training-ws/200115-flws-tech/>

7. 申込締切：1月13日（月・祝）正午（ただし定員に達し次第締め切ります）

8. 問い合わせ先：「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築（LingDy3）」
事務局

info-lingdy[at]aacore.net（[at]を@に変えて送信ください）

9. その他：
- ・ワークショップは日本語でおこないます。
 - ・参加は無料です。
 - ・テーマについてのお悩みや具体的に扱ってほしいトピックがあれば申込フォームの「その他」にお書きください。

※ご不明な点がございましたら、上記「8. 問い合わせ先」までご連絡ください。

※過去のテクニカル・ワークショップにつきましては、

<http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/training/fieldling-ws/data-pro-ws> をご覧ください。

主催：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所基幹研究「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築（LingDy3）」

以上